

中国情報（畜産）

2007年10月4日号

◎2007年8月における中国の畜産物及び飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年8月における中国の畜産物及び飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

農業部畜産司が実施した全国450カ所の定点調査統計によると、8月の豚、牛肉及び羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）価格は引き続き大幅に上昇し、トウモロコシ価格は安定しながらやや上昇した。8月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は8.6で、前月比0.64ポイント上昇し、損益分岐点である5.5を12カ月連続で上回り、最高記録となった。

1 豚産品価格は引き続き上昇

2007年8月の全国の子豚、豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり24.09元、14.27元及び22.95元となり、いずれも史上最高記録を更新した。前月比では、それぞれ19.8%高、8.8%高及び10.5%高となり、4カ月連続で大幅な上昇を記録した。吉林省の子豚価格は前月比47.1%高の1kg当たり39.58元で、価格・前月比上昇幅とも全国トップとなった。黒龍江省、湖北省、湖南省、重慶市及び貴州省における子豚価格の上昇幅が比較的大きく、30%を超えた。内蒙古自治区、重慶市、貴州省、雲南省、陝西省、新疆ウイグル自治区における豚価格は、前月比20%を超える上昇を見せ、うち内蒙古自治区では34.2%高となった。貴州省、内蒙古自治区、重慶市、雲南省では、豚肉価格が20%を超える上昇となった。

前年同月比では、子豚、豚及び豚肉価格が倍近くまたはそれ以上に高騰し、それぞれ191.6%高、99%高及び90.9%高となった。1～8月の子豚、豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり15.85元、10.71元及び17.02元で、前年同期比96.39%高、61.38%高及び48.35%高となった。

8月の子豚価格は大幅に上昇し、前月比上昇幅の最高記録を更新したことから、当面は農家の子豚補充意欲が高まり、子豚の需給が相対的にひっ迫に向かうとみられている。これは、市場価格の高騰により養豚収益が良好であることの影響によるものだが、一方では、最近の国による一連の豚生産発展政策が積極的な意味で功を奏したことによるものもある。

2 家禽産品価格は比較的大きく上昇

2007年8月の全国の鶏卵価格は、前月比8.8%高の1kg当たり8.26元となった。湖南省、海南省、貴州省の鶏卵価格が比較的高く10元を超え、貴州省では全国最高の11.21元を記録した。遼寧省、黒龍江省、河北省、山西省、安徽省、山東省及び河南省では鶏卵価格が比較的低く、1kg当たり7元以下の水準にある。うち最低の黒龍江省では、6.62元であった。鶏及び丸どり価格は、それぞれ前月比6.8%高の1kg当たり14.51元及び5%高の14.14元となった。レイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は、それぞれ前月比10.2%高の1羽当たり3.12元及び25%高の3.75元となった。

前年同月比では、鶏卵、鶏及び丸どり価格は、それぞれ28.9%高、39.3%高及び34.5%高となった。レイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は、それぞれ50.7%高及び78.6%高となった。1～8月の鶏卵、鶏及び丸どり価格は、それぞれ1kg当たり7.60元、12.84元及び12.60元で、前年同期比30.2%高、32.2%高及び28.8%高となった。

8月のブロイラーヒナ価格は大幅に上昇した。これは、豚肉価格の高騰により、生産周期が比較的短く、代替性の強いブロイラー飼養が急速に増え、ヒナの需要が急増したことによるとされる。

3 牛・羊肉価格は上昇の勢いを維持

全国の牛肉及び羊肉平均価格は、それぞれ1kg当たり23.13元及び24.17元で、前月比5%高及び4.1%高となり、3カ月連続で大幅な上昇となった。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省及び河南省の牛肉平均価格は、前月比6.0%高の1kg当たり22.24元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省における牛肉平均価格は、同1.3%高の27.55元となった。

羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省及び新疆ウイグル自治区の羊肉平均価格は、同3.8%高の22.90元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省では、同4.0%高の28.64元となった。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格はそれぞれ25.4%高及び31.3%高となった。1～8月の平均価格は、それぞれ前年同期比13.4%高の20.86元及び19.7%高の22.03元となった。

4 トウモロコシ価格は小幅に上昇

全国のトウモロコシ平均価格は、前月比0.6%高の1kg当たり1.66元となった。主産地

である吉林省及び黒龍江省では比較的価格が低く、それぞれ0.7%高の1.45元及び2.9%高の1.43元となった。主要消費地である海南省及び広東省の価格が最も高く、1kg当たり1.9元を超えた。畜産業が盛んな四川省、江西省、広西チワン族自治区、湖南省のトウモロコシ価格は比較的高く、1.75元以上の水準にある。

輸入魚粉の平均価格は、前月比1.8%高の1kg当たり8.34元、大豆粕価格は3.7%高の2.83元となった。肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料価格は、それぞれ前月比2.8%高の2.17元、2.2%高の2.36元及び1.9%高の2.13元となった。

前年同月比では、トウモロコシ、大豆粕及び魚粉価格は、それぞれ16.1%高、13.7%高及び8%高となった。肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料価格は、それぞれ15.4%高、12.9%高及び12.7%高となった。1～8月のトウモロコシ平均価格は、前年同期比17.9%高の1kg当たり1.57元となった。

5 主産地の原料乳価はやや上昇

北京市、天津市、河北省、内蒙古自治区、山西省及び黒龍江省の6主産省市区における8月の原料乳平均価格は1kg当たり1.96元となり、前月比1.0%高、前年同月比3.2%高となった。北京市及び天津市の原料乳価格は、それぞれ前月比5.4%安の1.75元、5.0%安の2.11元となった。山西省、河北省及び内蒙古自治区における価格は、それぞれ1.8%高の1.73元、1.4%高の2.22元及び4.1%高の2.04元となった。黒龍江省における価格は、前月並みの1.68元となった。